

テレコントロールスイッチ
XWO-101
取扱説明書
＜受付電話機能編＞

XWO-101(受付電話機能)

Ver1.27 A10F07

＜目次＞

| | |
|----------------------|---|
| 1. 概要 | 2 |
| 2. 本装置の接続 | 3 |
| 3. 本装置の操作 | 3 |
| 4. 受付電話機能の初期設定 | 4 |

1. 概要

この取扱説明書においては、「テレコントロールスイッチ XW シリーズ」を「本装置」、電気錠・自動ドアを「制御機器」と表記しています。あらかじめご了承ください。

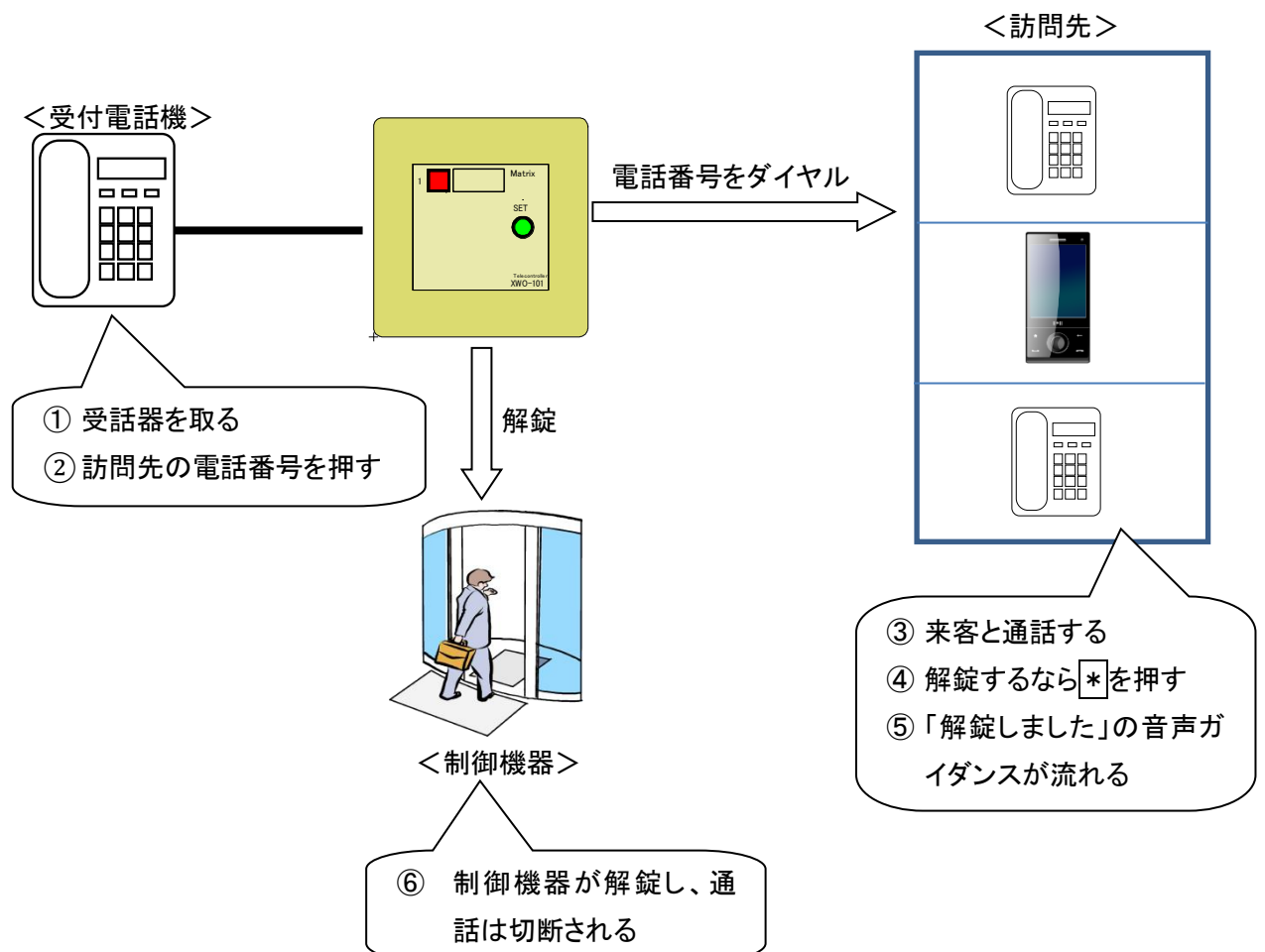
「取扱説明書<受付電話機能編>」では、受付電話機能についてのみ説明しています。

「テレコントロールスイッチ XW シリーズ」の共通の機能については、「取扱説明書<基本編>」を参照して下さい。

本装置に、受付電話機と制御機器(電気錠・自動ドア)を接続し、受付電話機から訪問先の電話番号が押されると、訪問先にダイヤルして通話が可能となります。

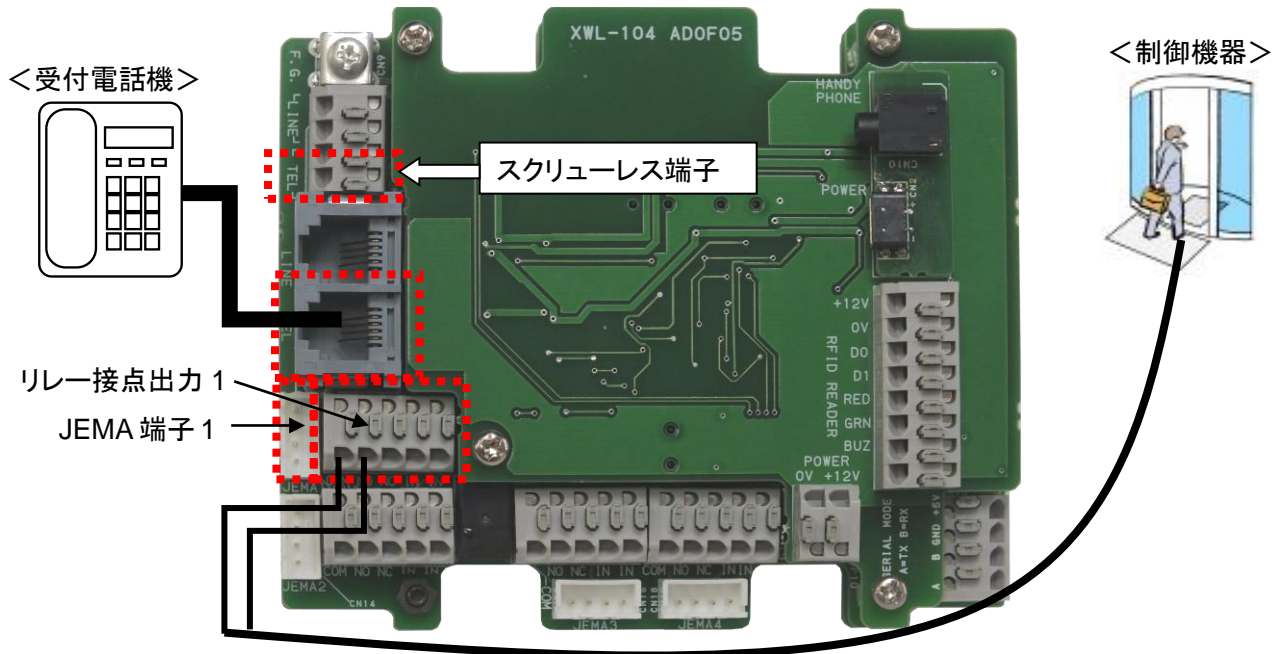
通話中に訪問先の電話機で[*]が押されると制御機器が解錠します。

操作する電話機がトーンダイヤルで無い場合は[*]を押してトーン信号がでるようにしてから[*]を押してください。



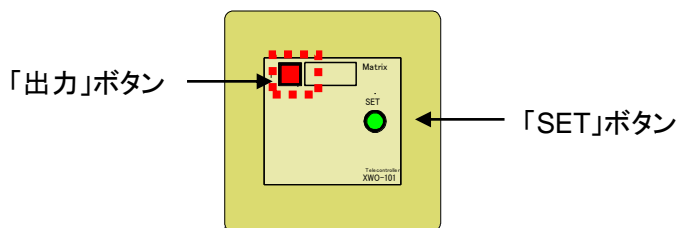
2. 本装置の接続

「取扱説明書<基本編>」の「本装置の接続」を参照して、本装置を接続します。
 制御機器は、「リレー接点出力 1」に接続して下さい。(JEMA 端子の場合は「JEMA 端子 1」)
 受付電話機は、「TEL」とモジュラーケーブルで接続します。
 バラ線の場合は、スクリューレス端子へ接続して下さい。



3. 本装置の操作

本装置が動作中は、「SET」ボタンが点灯します。
 遠隔操作中は消灯します。



制御機器を解錠するには「出力」ボタンを押します。
 解錠すると「出力」ボタンが点灯します。
 初期設定では、5 秒後に自動的に施錠し「出力」ボタンが消灯します。

遠隔操作で解除・施錠する場合は、「取扱説明書<基本編>」の下記の項目を参照して操作して下さい。

- 遠隔操作方法
- 制御機器の出力をオンする
- 解錠番号を使って制御機器の出力をオンする

4. 受付電話機能の初期設定

工場出荷時には、下記のサービスコードが既に設定されています。(詳しい内容については、「取扱説明書<基本編>」を参照)

- 出力オン後に自動的にオフするまでの時間を 5 秒に設定(サービスコード:04115#)
- 音声ガイダンス(施錠・解錠しました)の変更(サービスコード:0713#)
- ラインモニタ機能の設定(サービスコード:032#)・・・[*]を 1 秒以上押して本装置が動作
訪問先電話機の機種によっては、初期設定([*]を 1 秒以上押して本装置が動作)では認識できない場合があります。

その場合は、下記のいずれかの設定へ変更して動作を確認して下さい。

- ◇ [*]を 2 回押すと本装置が動作(サービスコード:033#)
- ◇ [*1]をおした時に本装置が動作(サービスコード:034#)

全ての設定を初期化した後に、再び受付電話機能を有効にするには、上記の設定を行う必要があります。

マトリックス電子株式会社 制御機器事業部

フリーダイヤル:0120-967-232

携帯電話・PHS からは 050-5898-8619

E-mail: mail@mtrx.jp

ホームページ: www.mtrx.jp